

教育文化会館事業部



©kenzo kosuge

高橋竜太ダンスワークショップ DAYs in Sapporo
令和4年5月4日(水・祝)、5日(木・祝)

教育文化会館事業部
事業体系

定款第4条第1～2号に掲げる事業は、次により行った。

事業体系

教育文化会館事業部	管理運営事業 ― 貸館事業、施設の維持管理等			
	主催事業			
	1	芸術文化を創造し、発信する事業		
		(1)良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供		
		(2)札幌の舞台芸術の創造・発表事業		
		(3)文化施設、文化団体、文化芸術NPOとの協働事業		
	2	芸術文化の普及振興、育成・支援を行う事業		
		(1)子どもたちのための文化芸術活動の支援事業		
		(2)市民と文化芸術をつなぐ人材の育成・支援事業		
		(3)学校教育に係る文化芸術活動の支援事業		
		(4)将来の文化芸術活動を活性化させるための情報の収集・提供事業		
	3	札幌市民芸術祭		
	4	広報活動		
	5	市民ギャラリー事業		

管理運営事業

○各施設の利用状況

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績
札幌市教育文化会館				
大ホール	利用率	41.4%	54.6%	73.7%
	利用料金収入	26,677,350円	56,645,310円	62,937,030円
小ホール	利用率	49.3%	62.5%	81.3%
	利用料金収入	7,804,710円	19,692,970円	22,690,600円
リハーサル室・研修室等	利用料金収入	17,132,000円	21,758,680円	29,191,290円
利用料金収入合計		51,614,060円	98,096,960円	114,818,920円
総入場者数		123,761人	198,699人	265,544人
アウトリーチ	実施数	2件	4件	2件
	参加者数	723人	479人	671人
札幌市民ギャラリー				
展示室（第1～第5展示室）	利用率	36.5%	72.8%	88.0%
	観覧者数	38,225人	81,822人	73,954人
	利用料金収入	7,372,680円	17,067,880円	13,208,550円

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年2月23日～3月31日の主催事業を原則中止または延期、4月14日～5月31日は臨時休館し、貸館事業を中止、主催事業を中止または延期とした。また、リハーサル室A等7室は、6月18日まで貸館事業の中止を継続した。また、令和3年5月3日～7月11日、8月2日～10月5日は新規予約受付を停止した。

※利用料金収入には、利用取消手数料収入を含まない。

※札幌市民ギャラリーは特定天井等改修工事のため、令和4年11月1日～令和5年3月13日休館。

※札幌市教育文化会館は大規模改修工事のため、令和5年1月1日～令和6年9月休館。

【参考】

令和3年度全国公立文化施設平均稼働率

大ホール（1,000席以上）47.5％　小ホール（500席未満）52.3％

（出典　公益社団法人全国公立文化施設協会「令和4年度　公立文化施設の運営情報調査報告書」）

1 良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

主 催 事 業

芸術文化を創造し、発信する事業

1 良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

札幌市教育文化会館の有する舞台機構を最大限に活かし、先進的な舞台芸術作品、次世代へ伝えてゆくべき伝統芸能の両面から、質の高い舞台芸術作品を上演した。

①教文伝統芸能シリーズ「能楽なう」

能のシテ方五流派のうち、宝生流、観世流の二流派に加え、大蔵流の狂言方を招き、屋根付き能舞台を使用した本格的な能楽公演を開催した。新型コロナウイルス感染拡大防止のための中止を経て、3年ぶりの開催となった。



© 武田博治

期 日：令和4年7月20日（水）開演13:00

会 場：大ホール（能舞台）

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

企画制作：伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス
（京都芸術センター）

出 演：和久莊太郎（宝生流シテ方）、深野貴彦（観世流シテ方）、茂山茂（大蔵流シテ方）ほか

演 目：宝生流能『花筐』、観世流能『葵上 梓之出空之祈』、大蔵流狂言『素袍落』

入場料：全席指定

S席6,000円、A席4,000円、

はじめて席 2,000円、U25（S席）4,500円

（教文ホールメイト S席、A席500円引）

入場者数：635人

②人形浄瑠璃文楽

日本の代表的な古典芸能の一つである「文楽」を身近に鑑賞していただくことを目的として開催した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として人形の撮影会やグッズ販売は実施せず、公演パンフレットの販売のみとした。



© 青木信二

期 日：令和4年10月3日（月）

開演 昼の部13:30 夜の部18:30

会 場：大ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
公益財団法人文楽協会

出 演：太夫 豊竹呂太夫、三味線 鶴澤清治（人間国宝）、
人形 桐竹勘十郎（人間国宝）ほか

演 目：昼の部 花競四季寿より「万歳・鶯娘」、
「冥途の飛脚」

羽織落としの段／封印切の段

夜の部 「団子売」、

「菅原伝授手習鑑」

寺入りの段／寺小屋の段

入場料：全席指定 5,000円

（教文ホールメイト500円引）

U25席 3,000円

入場者数：686人（昼の部427人、夜の部259人）

2 札幌の舞台芸術の創造・発表事業

札幌独自の舞台芸術作品の創造や地元の舞台芸術創作活動を普及するための事業のうち、実施可能な事業を限定して行った。

①教文演劇フェスティバル2022

札幌の演劇の振興と市民への普及を目的とし、地元演劇関係者らと協力しながら演劇の魅力を伝える。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2019年以来3年ぶりの開催となった。今年度は、当該フェスティバルの中心コンテンツである「短編演劇祭」を開催し、道内外の団体がテーマ「ユウ」を題材とした20分の短編作品によって競い合った。



期 日：令和4年9月18日（日）開演14:00

会 場：大ホール

優 勝：空宙空地（名古屋）

ベスト俳優賞：おぐりまさこ（空宙空地）

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
教文演劇フェスティバル事務局

司 会：のと☆えれき

（能登英輔（yhs）、小林エレキ（yhs））

ゲスト審査員：鴻上尚史（劇作家、演出家）、上田慎一郎（映画監督）、きたろう（俳優、タレント）

出演者、演目：イチニノ「第3回全日本もう帰りたい選手権」（茨城）、きまぐれポニーテール「あたしとあなた、とお前と貴様」（札幌）、空宙空地「グ、リ、コ」（名古屋）、パスプア「幽と現のあいだ」（札幌）

入場料：全席自由2,500円（教文ホールメイト500円引）
ペアチケット3,000円、高校生以下500円

入場者数：247人

②教文オペラ

地元のオペラ団体と協力し、オペラ公演をはじめ、子どものためのコンサート、歌のお届けコンサートなど幅広い事業を行い、オペラの普及に努めた。

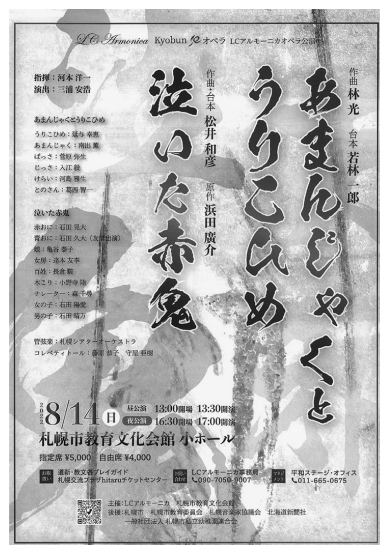
【オペラ公演】

（1）教文オペラプログラム

LCアルモーニカ

「あまんじゃくとうりこひめ」

「泣いた赤鬼」



期 日：令和4年8月14日（日）

①開演13:30 ②開演17:00

会 場：小ホール

主 催：LCアルモーニカ

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

指 揮：河本洋一

演 出：三浦安浩

出 演：LCアルモーニカ ほか

入場料：指定席5,000円、自由席4,000円

（教文ホールメイト5%引）

入場者数：425人（①262人、②163人）

（2）教文オペラプログラム

北海道二期会令和4年度オペラ公演

「皇帝ティトの慈悲」

期 日：令和4年11月19日（土）開演18:00

11月20日（日）開演13:30

会 場：大ホール

主 催：一般社団法人北海道二期会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
北海道新聞社

助 成：独立行政法人日本芸術文化振興会、公益財団法人花王 芸術・科学財団、公益財団法人道銀文化財団、伊藤組100年記念基金

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、北海道日伊協会、
札幌音楽家協議会、NPO 法人北海道国際音
楽交流協会（ハイメス）

指揮：園田隆一郎

演出：岩田達宗

管弦楽：札幌交響楽団

出 演：北海道二期会

入場料：全席指定 SS席12,000円、S席10,000円、
A席8,000円、B席6,000円、C席4,000円
(教文ホールメイト5%引)

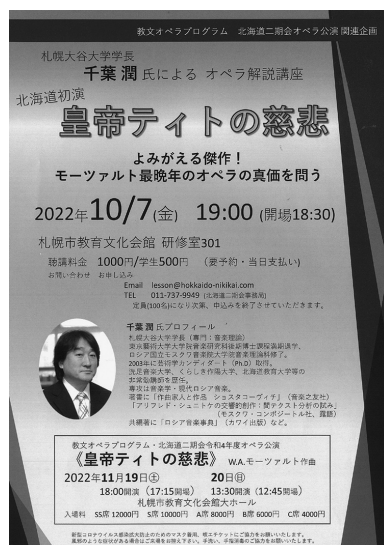
入場者数：1,364人（19日724人、20日640人）



© 藤原邦匡

【併催事業】

北海道二期会オペラ講座「皇帝ティトの慈悲」
～よみがえる傑作！モーツァルト最晩年の
オペラの真価を問う～



期 日：令和4年10月7日（金）開始19:00

会 場：研修室301

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

出 演：千葉潤（札幌大谷大学学長）

聴講料：一般1,000円、学生500円

入場者数：55人

【子どものためのコンサート】

(1) 教文オペラファミリープログラム

ちいさなひとのためのオペラ「スイミー」



期 日：令和4年5月3日（火・祝）開演14:00

会 場：小ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
accie

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

演 目：「うみ」、「砂山」、「浜辺の歌」ほか

出演者：accie

入場料：全席自由 500円

※ひざ上鑑賞の乳幼児は無料

入場者数：131人

【学校 DE カルチャー 教文オペラ
歌のお届けコンサートプログラム】



(1) 札幌市立前田中央小学校

期 日：令和4年10月19日（水）10:40～11:25

会 場：札幌市立前田中央小学校

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
出 演：L'equipe amable（柏崎万里、工藤由利香、
三津橋萌子、大江幸世）

教育文化会館事業部
主催事業

プログラム：「O sole mio」ほか
入場料：無料
入場者数：468人（全学年）

（2）札幌市立稲積小学校

期 日：令和4年10月28日（金）10:40～11:50
会 場：札幌市立稲積小学校
主 催：L'equipe amabile（柏崎万里、工藤由利香、
三津橋萌子、大江幸世）
プログラム：「O sole mio」ほか
入場料：無料
入場者数：107人（5、6年生）、
校内テレビ放送視聴 96人（2～4年生）

3 文化施設、文化団体、文化芸術NPOとの協働事業

①能楽鑑賞のひとつとき

能楽の普及と発展を目的として、札幌能楽会会員による日頃の稽古成果披露公演を行った。



期 日：令和4年4月29日（金・祝）開演13:30
会 場：大ホール（能舞台）
主 催：札幌能楽会
共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
後 援：札幌市、札幌市教育委員会
演 目：「吉野静」ほか
出 演：札幌能楽会会員ほか
入場料：全席自由 前売・当日ともに1,500円
（教文ホールメイト1,200円）
※小・中・高校生無料
入場者数：265人

②人形浄瑠璃2022

さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座公演

北海道で唯一の人形浄瑠璃上演団体主催の人形浄瑠璃公演を実施した。また、SCARTSアートコミュニケーション卒業生の協力のもと、ロビーでの展示と販売を行った。

期 日：令和4年8月27日（土） ①開演13:30
②開演18:00
8月28日（日） ①開演10:30
②開演15:00

会 場：小ホール
主 催：さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座
共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

芸術文化を創造し、発信する事業
③ 文化施設、文化団体、文化芸術NPOとの協働事業



後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、株式会社北海道新聞社、株式会社朝日新聞北海道支社、株式会社毎日新聞北海道支社、株式会社読売新聞北海道支社、NHK 札幌放送局、北海道放送株式会社、札幌テレビ放送株式会社、北海道文化放送株式会社、北海道テレビ放送株式会社、株式会社テレビ北海道、株式会社エフエム北海道（AIR-G'）、株式会社エフエム・ノースウェーブ、株式会社エフエムとよひら（FMアップル）、株式会社らむれす（三角山放送局）、株式会社さっぽろ村ラジオ、さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座後援会

助 成：芸術文化振興基金

演 目：27日（あしり座若手会）

「寿式三番叟」、「音牙春日月 景事 団子売」
 「壺坂観音霊驗記 沢市内より山の段」

28日（さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座）

「寿式三番叟」、「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」
 「傾城阿波の鳴門 十郎兵衛住家の段」

演 出：西川古柳

（八王子車人形西川古柳座五代目家元）

太 夫：竹本信乃太夫（弥乃太夫会）

三味線：鶴澤弥栄（弥乃太夫会）

出 演：さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座 ほか

入場料：全席自由 前売1,500円、当日2,000円、
 学生700円、教文ホールメイト1,300円

入場者数：632人

（27日①196人 ②82人 28日①185人 ②169人）

③子ども舞踊祭

市内の子どもと指導者の育成と成果発表の場として開催するクラシックバレエ、現代舞踊の公演。幼児から中学3年生までが参加した。

【第62回（令和3年度延期分）】



期 日：令和4年4月1日（金）

公開ゲネプロ 開演13:00

発表公演 開演18:30

会 場：大ホール

主 催：札幌洋舞連盟

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、北海道新聞社

入場料：公開ゲネプロ 自由席（2階席限定）1,000円

発表公演 全席自由 1,800円

入場者数：公開ゲネプロ105人、発表公演803人

【第63回】



教育文化会館事業部

主催事業

期 日：令和5年3月28日（火）開演18:30
会 場：カナモトホール（札幌市民ホール）
主 催：札幌洋舞連盟
共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
後 援：札幌市、札幌市教育委員会、北海道新聞社
入場料：全席自由 1,800円
入場者数：1,154人

芸術文化の普及振興、 育成・支援を行う事業

1 子どもたちのための文化芸術活動の支援事業

舞台芸術に触れ、プロと出会う体験を通して将来の舞台芸術の表現者と愛好者を育成する。小・中学生を対象に、舞台芸術との出会いとなるワークショップを実施した。

①子ども演劇ワークショップ

将来の舞台芸術の表現者・愛好者を育成することを目的に、小・中学生を対象とした3日間の演劇ワークショップを開催した。最終日には保護者、関係者限定公開の成果発表会も実施した。



【ワークショップ】

期 日：令和4年10月8日（土）10:00～12:00
（顔合わせ）

11月18日（金）17:00～20:00

19日（土）13:00～20:00

20日（日）13:00～20:00

会 場：小ホール、研修室402

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

講 師：納谷真大（ELEVEN NINES）

受講料：3,000円（顔合わせ含む全4日間通し）

受講者：9人

【成果発表会】

「イキルニツイテ～猿ヶ島より～」

期 日：令和4年11月20日（日）開演19:00

会 場：小ホール

演 目：「イキルニツイテ ～猿ヶ島より～」

原 作：太宰治『猿ヶ島』

演 出：納谷真大（ELEVEN NINES）

出 演：ワークショップ受講者、梅原たくと、菊地颯平、坂口紅羽、小島達子（ELEVEN NINES）

入場料：無料（保護者、関係者限定）

鑑賞者数：26人

②小・中学生のための能楽入門

能楽の普及振興と次世代の愛好者育成のため、シテ方宝生流の能楽師・小倉健太郎氏を講師に招き、小学校3年生から中学校3年生を対象に日本の伝統芸能である能楽の謡と仕舞を体験するワークショップを開催した。



期 日：令和4年7月30日（土）、31日（日）

各日13:30～15:30

会 場：研修室401

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

協 力：札幌宝生会

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

講 師：小倉健太郎（宝生流シテ方）

講師補助：札幌宝生会

（佐々木裕志、丹羽信一、櫻井政明）

参加料：1,000円

受講者数：6人

見学者数：6人

③夏休み子ども体験新喜劇

放送作家の砂川一茂氏を講師に招き、「演じる」とこと「アドリブ」を経験し、チームワークとコミュニケーション能力を豊かにすることを目的とした、小学生から中学生までが対象のワークショップを行った。最終日にはミニ発表会を開催した。



期 日：令和4年8月5日（金）～7日（日）

各日13:00～16:00

会 場：研修室401

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

講 師：砂川一茂（放送作家）

受講料：1,000円

受講者数：9人

見学者数：20人

④子どものためのオペレッタワークショップ

子どもの保護者などで構成される「子どものためのオペレッタワークショップ実行委員会」が運営するオペレッタワークショップを側面から支援した。教育文化会館では4年ぶりの開催であり、実行委員会主催によるワークショップ活動は今回が最後となる。最終日には大ホールでオペレッタ「月を盗んだ話」の発表公演を行った。

【ワークショップ】

期 日：令和4年5月8日（日）～8月19日（金）

会 場：大ホール、研修室401ほか

主 催：子どものためのオペレッタワークショップ
実行委員会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

受講料：24,000円

参加者数：30人

【ワークショップ発表公演】 オペレッタ「月を盗んだ話」



期 日：令和4年8月20日（土）
①開演13:00 ②開演16:00（全2回）

会 場：大ホール

台本・演出：中津邦仁

作 曲：岩河智子

指 揮：佐藤宏

ピアノ：青山紗弓

演 目：オペレッタ「月を盗んだ話」

出 演：子どものためのオペレッタワークショップ
参加者 ほか

入場料：全席自由

大人1,500円、高校生以下1,000円

入場者数：475人（①261人 ②214人）

2 市民と文化芸術をつなぐ人材の育成・支援事業

市民を対象としたワークショップとその成果としての実演を通して、参加者が新しい創造活動と出会いを経験した。

①教文13丁目笑劇一座

一般公募の市民によって構成された喜劇団の活動の支援を継続。笑いの輪を広げる活動を目指し、研鑽のための講座を行った。

【稽古】

期 日：令和4年10月20日（木）、
11月3日（木・祝）、5日（土）、6日（日）

会 場：研修室401

参加料：無料

参加者数：28人（全回合計）

②高橋竜太ダンスワークショップ

DAYS in Sapporo

ダンスに触れる機会や、よりレベルの高い目標を持つ場の提供となることを目的とし、様々なダンスジャンルでの経験と指導力を備えた講師によるコンテンポラリーダンスワークショップならびにゲストを招いたトークイベントの開催と配信を行った。



©kenzo kosuge

【コンテンポラリーダンスワークショップ】

期 日：令和4年5月4日（水・祝）、5日（木・祝）
4日 基礎・初級クラス 14:00～16:00
5日 中級・レパートリークラス 11:00～13:00

会 場：小ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

講 師：高橋竜太（ダンサー、振付家）

受講料：基礎・初級クラス 4,000円
 中級・レパートリークラス 4,000円
 見学科：1,000円
 受講者数：基礎・初級クラス 25人
 中級・レパートリークラス 15人
 見学者数：基礎・初級クラス 22人
 中級・レパートリークラス 27人

【スペシャルトークイベント】

期 日：令和4年5月5日（木・祝）開演15:00
 会 場：小ホール
 出 演：高橋竜太、TETSUHARU（スペシャルゲスト）
 参加料：全席指定 一般3,000円、U25 2,000円
 （ワークショップ受講者限定特別価格1,000円）
 参加者数：42人

【オンライン配信】

＜オンライン配信＞振付・演出家が明かす
 知ったらスゴイ舞台の裏側

期 日：第1回 令和4年6月24日（金）～30日（木）
 第2回 令和4年7月22日（金）～28日（木）
 第3回 令和4年8月26日（金）～
 9月1日（木）
 第4回 令和4年9月23日（金・祝）～29日（木）
 第5回 令和4年10月28日（金）～
 11月3日（木・祝）
 第6回 令和4年11月25日（金）～
 12月1日（木）
 第7回 令和4年12月23日（金）～29日（木）
 ※配信内容は全回同様
 出 演：高橋竜太、TETSUHARU（スペシャルゲスト）
 視聴料：1,000円
 視聴者数：14人（全月合計）

芸術文化の普及振興、育成・支援を行う事業

③ 学校教育に係る文化芸術活動の支援事業

③ 学校教育に係る文化芸術活動の支援事業

舞台芸術活動の将来を担う小・中・高校生の育成を
 目的に、全市的な舞台芸術活動発表の場を提供した。

①第38回札幌市小学校児童音楽祭

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

期 日：令和4年12月10日（土）開演10:30

会 場：大ホール、リハーサル室A・B、
 練習室A・B

主 催：北海道音楽教育連盟札幌市小学校支部、
 札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市教育委員会、札幌市小学校長会、
 北海道音楽教育連盟

出演者数：－

入場者数：－

②第74回札幌市中学校音楽会

音楽活動の将来を担う中学生の育成を目的に、芸術
 文化の普及振興事業として開催した。各地区より選抜
 された学校が合唱、吹奏楽、和太鼓の演奏を行った。
 新型コロナウイルス感染防止対策として、来場者は出
 場生徒の保護者と学校関係者のみとした。

期 日：令和4年10月31日（月）開演10:10

会 場：大ホール

主 催：札幌市中学校文化連盟、札幌市中学校長会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
 札幌市教育委員会

後 援：札幌市中学校吹奏楽研究協議会、札幌市合唱
 教育研究会 ほか

出演校数：29校

出演者数：635人

入場料：無料

入場者数：1,144人

③第68回高文連石狩支部演奏会

高文連石狩支部加盟の22校（79団体）が2日間にわ
 たり合唱、吹奏楽、器楽、管弦楽、日本音楽の5部門
 で日頃の活動成果を発表した。部門ごとで推薦を受け
 た学校は全道大会に出場する。

期 日：令和4年6月23日（木）開演10:30

6月24日（金）開演10:00

会 場：大ホール

全道高等学校音楽発表大会推薦校

合唱部門：札幌第一高等学校、札幌山の手高等学校

教育文化会館事業部

主催事業

吹奏楽部門：市立札幌新川高等学校、北海道北広島高等学校、北海道札幌北高等学校、札幌日本大学高等学校

器楽部門：北海道札幌月寒高等学校

管弦楽部門：市立札幌開成中等教育学校

日本音楽部門：北海道札幌西高等学校

主 催：北海道高等学校文化連盟石狩支部音楽専門部

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出演者数：2,506人（石狩管内22校、79団体）

入場料：400円

入場者数：1,500人

④ 中文連演劇発表会事前学習会・ 中演研ワークショップ2022

札幌市内中学校の演劇部員を対象に、演劇についての知識や表現力を磨く演劇ワークショップを開催した。

期 日：令和4年5月14日（土）10:30～17:00

会 場：小ホール、リハーサル室 A・B ほか

主 催：札幌市中文連演劇専門委員会、札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市中学校長会、札幌市 PTA 協議会、
公益財団法人北海道教育文化協会

講 師：納谷真大（ELEVEN NINES）、ELEVEN NINES、さっぽろ座、櫻井幸絵（劇団千年王國）、
櫻井ヒロ（振付家・ダンサー）、前田敦（照明家）

参加料：無料

参加校：12校

参加者数：191人

⑤ 第37回札幌市中文連演劇発表会

学校教育における芸術・文化活動を奨励する教育普及活動として中文連の演劇発表会を3日間にわたり開催、市内中学12校の演劇部が日頃の成果を発表した。新型コロナウイルスの感染対策として上演、講評の様子を関係者限定で YouTube 配信した。

期 日：令和4年8月2日（火）開演9:40

3日（水）、4日（木）開演9:50

会 場：小ホール

最優秀賞：札幌市立陵陽中学校、札幌市立北白石中学校

主 催：札幌市中学校文化連盟、札幌市教育委員会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市中学校長会、札幌市 PTA 協議会、
一般財団法人北海道教育文化協会

出演者数：250人（市内12校）

入場者数：560人（YouTube 視聴者数4,283人／3日間）

⑥ 第72回高文連石狩支部演劇発表大会

出場35校が日頃の練習成果を発表し、最優秀・優秀・優良・奨励各賞、および創作脚本奨励賞・舞台技術賞を選定した。

期 日：令和4年10月4日（火）～10日（月・祝）

※10日は閉会式、合評会

会 場：小ホール

最優秀校：札幌厚別高等学校、立命館慶祥高等学校、
北星学園女子高等学校、札幌北斗高等学校、
札幌稲雲高等学校

創作脚本奨励賞：札幌啓成高等学校、
札幌西高校演劇部（札幌西高等学校）

舞台技術賞：野幌高等学校

主 催：北海道高等学校文化連盟石狩支部演劇専門部

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出演者数：380人

入場料：500円

入場者数：3,000人

⑦ 第17回北海道中学生演劇発表大会

北海道内の地区大会代表校が公演を実施し、最優秀賞、優秀賞、創作脚本賞を選定した。開会式および上演の様子は一般向けに YouTube 生配信も行った。

期 日：令和4年11月26日（土）13:45～

27日（日）9:30～

※26日は開会式、リハーサル

会 場：小ホール

最優秀賞：札幌市立陵陽中学校

優秀賞：立命館慶祥中学校、札幌市立北白石中学校

創作脚本賞：砂川市立砂川中学校、立命館慶祥中学校

主 催：北海道中学生演劇発表大会実行委員会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
公益財団法人北海道文化財団、北海道新聞社

後 援：北海道、北海道教育委員会、北海道中学校長会、札幌市、札幌市教育委員会、札幌市中学校長会、全国中学校文化連盟、札幌市中学校文化連盟、十勝中学校文化連盟、石狩市中学校文化連盟、北海道中学校演劇研究会

出演者：100人（5校）

入場料：無料

入場者数：250人

YouTube 視聴者数：639人（26日120人、27日519人）

4 将来の文化芸術活動を活性化させるための情報の収集・提供事業

①公立文化施設等とのネットワーク

- ・公立文化施設との情報交換、収集を通して、主催事業に反映させた。
- ・一般財団法人地域創造、文化庁等を通じて情報収集を行った。
- ・札幌市内の10劇場による「札幌劇場連絡会」での情報交換を行い、札幌市が主催する「札幌アートステージ」に参加した。

②実演家など専門家との交流やメディアの活用

- ・主催事業を通して長年培われた芸術文化団体、アーティスト、地元企業やマスコミなどとの交流により、各分野の情報を収集し、事業企画に反映させた。
- ・主催事業の広報では、SNS や web を活用し、提供の幅を広げ、より簡便に情報が手元に届くよう展開した。

③アンケートの実施

- ・主催事業の来場者、参加者に対しアンケートを実施し、満足度を調査するとともにニーズを把握し、企画に反映させた。

教育文化会館事業部

主催事業

札幌市民芸術祭

札幌市民芸術祭は、札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団が主催となり、札幌市の芸術文化の振興を目的に、音楽、演劇、舞踊、美術、文芸など幅広い分野における市民の創造・発表活動を積極的に推進するため10の事業を実施している。札幌市長が委嘱する市内の芸術文化関係者約120人で実行委員会と10の部会を構成し、教育文化会館事業部に事務局を置く。

昭和22年開催の「市民美術展」を端緒とし次第に分野を拡げ、昭和48年の「札幌市民芸術祭実行委員会」発足後はさらに対象、規模を拡大し、現在の形態に至っている。公演・発表事業への直接参加と鑑賞者としての参加を呼びかけ、一年を通じて各事業を実施している。

事業を推奨するために顕彰制度（※）を設け、特に優れた公演や作品を発表した個人・団体には「札幌市民芸術祭大賞」「札幌市民芸術祭奨励賞」を贈呈しており、令和4年度は個人・団体合わせて42組を表彰した。

（※マンドリン音楽祭、札幌市民吹奏楽祭を除く8事業が対象）

〈令和4年度札幌市民劇場公演一覧〉

公演番号	公演名	分野	開催日	会場
1523	村中朋見 メゾソプラノリサイタル	音楽	令和4年4月3日(日)14:00	ザ・ルーテルホール
1525	横山瑠佳・丸山滋 ピアノデュオリサイタル「舞踏への憧憬」	音楽	令和4年4月30日(土)16:00	札幌コンサートホール Kitara 小ホール
1526	渡部美路ピアノリサイタル Vol. 4	音楽	令和4年4月22日(金)19:00	札幌コンサートホール Kitara 小ホール
1527	Four Leaves Concert3	音楽	令和4年5月8日(日)14:00	札幌コンサートホール Kitara 大ホール
1528	35周年記念・長唄紀謡会	伝統芸能	令和4年5月8日(日)11:00	札幌市教育文化会館小ホール
1531	按田佳央理フルートリサイタル vol. 3 ～東欧の水鏡～	音楽	令和4年11月5日(土)13:30	ザ・ルーテルホール
1532	第15回混声合唱団コーラルリサーチ発表会	音楽	令和4年6月26日(日)13:30	ちえりあホール
1533	Sept étoiles 作曲家シリーズ～ショパン～	音楽	令和4年7月9日(土)15:00	渡辺淳一文学館
1534	札幌混声合唱団 創立30周年記念 第25回演奏会	音楽	令和4年7月16日(土)18:00	札幌市教育文化会館小ホール
1535	土井泰志 ピアノリサイタル アルベニス「イベリア」全曲演奏会	音楽	令和4年8月20日(土)17:30	ふきのとうホール
1536	市立札幌新川高等学校吹奏楽部第14回定期演奏会	音楽	令和4年8月21日(日)17:00	札幌コンサートホール Kitara 大ホール
1537	三山博司テノールリサイタル	音楽	令和4年8月27日(土)14:00	札幌サンプラザコンサートホール
1538	SAPPORO 風呂敷フェスティバル2022 ～今を生きる日本文化～	伝統芸能	令和4年9月4日(日)12:30	札幌市教育文化会館小ホール
1539	ミルテの会 第1回記念コンサート 「君は花の如く～シューマン夫妻に捧ぐ」	音楽	令和4年9月8日(木)19:00	札幌コンサートホール Kitara 小ホール
1540	森山綾乃 ピアノリサイタル	音楽	令和4年9月24日(土)13:00	札幌コンサートホール Kitara 小ホール
1541	河野泰幸クラリネットリサイタル	音楽	令和4年9月24日(土)18:30	ふきのとうホール
1542	陣内麻友美・中原聡章ジョイントリサイタル IV ヘンデル「アポロとダフネ」～キュービッドの矢の力により愛の虜となるアポロと彼を逃れ月桂樹となるダフネ ヘンデルが描く悲しい恋の神話～	音楽	令和4年10月10日(月・祝)14:00	ちえりあホール
1543	アシュレー・コール創立40周年記念演奏会 ～作曲家なかにしあかね先生をお迎えして～	音楽	令和4年10月15日(土)13:30	札幌コンサートホール Kitara 小ホール
1544	鈴木飛鳥・坂田朋優 ピアノデュオリサイタル	音楽	令和4年10月16日(日)13:30	ザ・ルーテルホール
1545	Rikka Reading Live vol.13 「Declamation 舞姫」	舞踊・演劇	令和4年10月16日(日)19:00	札幌文化芸術交流センター SCARTS コート
1546	佐藤洋美 クラシックギターリサイタル	音楽	令和4年12月17日(土)16:00	ふきのとうホール
1548	影山裕子プロデュース シューマンシリーズ 第4回シューマニア「ピアノの年」	音楽	令和4年12月12日(月)19:00	札幌コンサートホール Kitara 小ホール
1549	ピアノトリオ リサイタル 赤間さゆら・小野木遼・野平枝里	音楽	令和5年3月10日(金)18:30	ザ・ルーテルホール
1550	sax for all vol.14 一坂東邦宣氏を迎えて～	音楽	令和5年3月19日(日)17:00	札幌サンプラザコンサートホール

①札幌市民劇場

札幌を拠点に音楽、舞踊、演劇、伝統芸能などの舞台芸術活動を行う個人または団体の公演やワークショップの企画を公募し「札幌市民劇場」として開催した。

採用団体には、助成金の交付、広報活動への協力などを行い、市民の舞台芸術活動を支援した。



期 日：令和4年4月～令和5年3月

会 場：札幌市内各会場

公演数：計24公演

出演者数：計551人

入場者数：計5,964人

②マンドリン音楽祭

札幌市内で活動するマンドリン団体が一堂に集まり、日頃の成果を披露する演奏会を開催した。

重奏の部、学生団体合同合奏の部、社会人団体合同合奏の部の3部構成で、多彩なプログラムを展開した。開演前のプレコンサートも行い、マンドリンの魅力を市民に紹介した。



期 日：令和4年5月29日（日）開演13:30

会 場：大ホール

出演者数：146人〔重奏3組（7人）、
合奏11団体（133人）、プレコンサート6人〕

入場料：無料

入場者数：570人

③ギター音楽祭

オーディションにより選抜されたクラシックギタリストによる演奏会を開催した。独奏、重奏、合奏部門で、小学生から一般まで幅広い年齢の市民が参加した。

併せて開演前のプレコンサートを行い、来場者の関心を高めた。

期 日：オーディション

令和4年7月10日（日）開始13:30

音楽会

令和4年9月4日（日）開演13:30

会 場：大ホール

出演者数：オーディション 16人

〔独奏14人、重奏2人（1組）〕

音楽祭 65人

〔独奏8人、重奏2人（1組）、

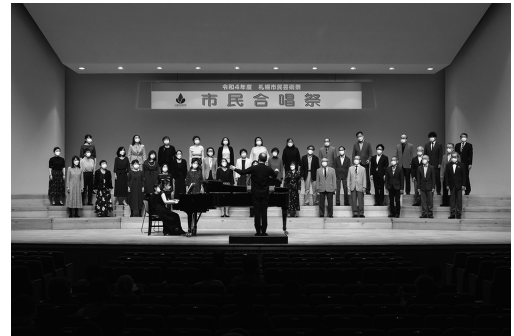
合奏50人（5団体）、プレコンサート5人〕

入場料：無料

入場者数：329人

④市民合唱祭

秋の合唱祭として市民に親しまれる合唱祭。一般、職場、大学、高校のコーラスグループを第1部、PTAなどのコーラスグループを第2部として、2日間にわたって開催した。



期 日：第1部 令和4年10月16日（日）開演10:00

第2部 令和4年10月15日（土）開演12:00

会 場：大ホール

出演者数：第1部 1,561人（66団体）

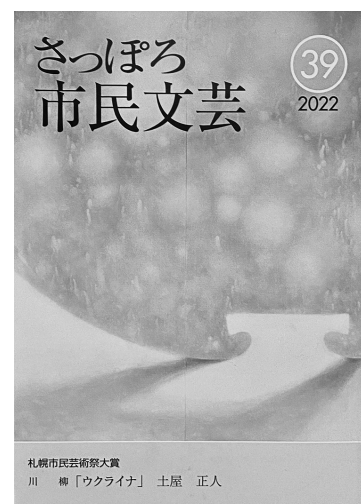
第2部 368人（21団体）

入場料：無料

入場者数：1,465人（2日間）

⑤さっぽろ市民文芸

随筆、小説、詩、評論、短歌、俳句、川柳、児童文学、戯曲・脚本の9部門で市民の文芸作品を公募し、優秀作品を掲載した総合文芸誌「さっぽろ市民文芸第39号」を刊行した。



刊 行：令和4年10月28日（金）

応募者数：251人

掲載数：85点（随筆16、小説7、詩7、評論1、短歌22、俳句13、川柳15、児童文学3、戯曲・脚本1）

教育文化会館事業部

主催事業

発行数：900部（価格：本体1,200円＋税）

取 扱：教文プレイガイド、紀伊國屋書店市内各店、
コーチャンフォー市内各店、三省堂書店札幌店、MARUZEN & ジュンク堂書店札幌店、
北海道立文学館

【さっぽろ市民文芸の集い】



期 日：令和4年11月26日（土）開始14:00

会 場：各研修室

講 演：『『銀河鉄道の夜』の秘密：その読み解き』

講 師：三浦幸司（日本児童文学者協会北海道支部支
部長）

入場料：無料

入場者数：40人

⑥新人音楽会

札幌市を中心に活動し、将来の活躍が期待される若
手のクラシック音楽家を対象に、ピアノ、声楽、管弦
打楽器、作曲の4部門でオーディションを行い、選抜
された出演者による演奏会を開催した。



期 日：オーディション

・ピアノ部門

令和4年9月14日（水）開始10:30

・声楽部門

令和4年9月14日（水）開始15:30

・管弦打楽器部門

令和4年9月15日（木）開始10:30

・総合審査

令和4年9月15日（木）開始13:55

音楽会

令和4年11月3日（木・祝）開演13:00

会 場：大ホール

参加者数：オーディション 36人

[ピアノ部門15人、声楽部門6人、管弦打楽
器部門14人、作曲部門1人（譜面審査）]

音楽会 20人

[ピアノ部門8人、声楽部門3人、管弦打楽
器部門8人、作曲部門1人]

特別演奏 2人

入場料：無料

入場者数：361人

⑦邦楽演奏会

三曲（箏・三絃・尺八）による独奏、合奏の演奏会
を開催した。出演者は札幌市を中心に活動する邦楽演
奏家を対象にオーディションを実施して決定した。



期 日：オーディション

令和4年8月7日（日）開始14:00

演奏会

令和4年11月13日（日）開演13:30

会 場：小ホール

出演者数：オーディション 11人

[独奏9人、合奏2人（1組）]

演奏会 11人

[独奏9人、合奏2人（1組）]

入場料：無料

入場者数：137人

⑧市民美術・書道展

市民による美術（油彩画、水彩画、日本画、版画、その他）と、書道（漢字、かな、近代詩文書、墨象、篆刻、刻字）の作品の展覧会を開催した。会期最終日には、表彰式と作品の講評会を実施し、出品者・来場者の理解を深めた。



期 日：令和4年10月19日（水）～23日（日）
5日間 10:00～17:00（最終日は16:00まで）
会 場：札幌市民ギャラリー
応募者数：131人
出展数：131点（美術50点、書道81点）
入場料：無料
入場者数：616人

⑨札幌市民吹奏楽祭

市内の小学校、中学校、高校、大学、職場・一般の吹奏楽団が一堂に集まり、日頃の成果を発表する演奏会を開催し、幅広い演奏交流を通じて吹奏楽の魅力を紹介した。



期 日：令和5年1月21日（土）開演10:00
令和5年1月22日（日）開演10:00
会 場：札幌コンサートホール Kitara 大ホール
出演者数：2日間計2,122人（74団体）
入場者数：3,590人（2日間）

⑩市民写真展

市民が撮影した作品を公募し、写真の多様な世界を紹介する展覧会を開催した。会期最終日には、表彰式と審査員交流会を実施し、出品者・来場者の理解を深めた。



期 日：令和5年2月18日（土）～23日（木・祝）
6日間 10:00～17:00
会 場：札幌文化芸術交流センター SCARTS コート
応募者数：71人
出品数：応募180点、展示123点
入場料：無料
入場者数：653人

令和4年度受賞者一覧

札幌市民芸術祭大賞（12組）

事業	受賞者	部門等
札幌市民劇場	武田 芽衣	音楽（チェロ）
	渡部 美路	音楽（ピアノ）
	三山 博司	音楽（テノール）
	佐藤 洋美	音楽（ギター）
新人音楽会	古川 佳奈	ピアノ
	高橋 茉椰	声楽（ソプラノ）
	菊池 萌花	管弦打楽器（サクソフォン）
市民合唱祭	HBC 少年少女合唱団シニアクラス	第1部
さっぽろ市民文芸	土屋 正人	川柳
市民美術・書道展	埴淵 勝美	美術（油彩画）
	横山 純江	書道（墨象）
市民写真展	佐々木 みつき	

教育文化会館事業部

主催事業

札幌市民芸術祭奨励賞（30組）

事業	受賞者	部門等
札幌市民劇場	村中 朋見	音楽（メゾソプラノ）
	長唄紀謡会	伝統芸能（長唄）
	森山 綾乃	音楽（ピアノ）
	河野 泰幸	音楽（クラリネット）
新人音楽会	遠山 寧音	ピアノ
	三関 健斗	作曲
邦楽演奏会	阿部 政志	独奏（尺八）
	斎藤 彩子	独奏（箏）
ギター音楽祭	椿 旺樹	独奏
市民合唱祭	札幌混声合唱団	第1部
	Ladle Ribbits	第1部
	コリデール・コール	第2部
	札幌大グリーク ラブOB合唱団	第2部
さっぽろ市民文芸	菊地 真由美	随筆
	笹森 美帆	随筆
	ヒビノ ヨアケ	随筆
	椿 知久	小説
	万房 一己	小説
	岡 蛙汕	詩
	間宮 和代	短歌
	谷口 浩文	俳句
	藤林 正則	俳句
	木村 規子	川柳
市民美術・書道展	久末 眞紀子	美術（油彩画）
	水口 奈緒美	美術（アクリル画）
	千代谷 武美	書道（漢字）
	中村 建	書道（かな）
	畠中 香風	書道（漢字）
市民写真展	恩田 芝緒里	
	村川 則子	

広 報 活 動

①ホームページによる広報

主催事業、市民芸術祭事業、ホール催物案内、施設貸出案内など教育文化会館に関する最新情報を網羅する会館ホームページを運営した。

令和4年度アクセス数：554,675件

②情報誌の編集、発行

「act」「楽」の2種類の情報誌を年間3回15,000部ずつ発行し、主催事業のほか、舞台や様々な文化芸術に関わる情報や札幌のアート事情や取組を広く発信した。

<act41号>

演劇を創る上で作品の核となる劇作家、また脚本を舞台作品に昇華させる上で欠かせない演出家のそれぞれの役割について解説した。

<act42号>

演劇作品を上演するためにスケジュール管理や資金調達など様々な役割を担う演劇プロデューサーの仕事について解説した。

<act43号>

公演作品の集客において必要となるプロモーションはどのように考えられていくのかについて、実例と想定を元に解説した。

<楽58号>

開館以来、地域密着型公共施設として歩んできた歴史を踏まえ、現在の取組と共に地域の中の施設をテーマに振り返った。

<楽59号（連携企画）>

3年振りに開催された短編演劇祭について、公式ウェブサイトと札幌演劇情報サイト d-SAP の連携企画による出演者座談会を特集した。

<楽60号>

2023年1月より長期休館となった札幌市教育文化会館の2018年から現在までの取組や、今後の事業について、館長とスタッフの座談形式で紹介した。

③メディアを通じた情報提供及び広告等

新聞・雑誌・テレビ・インターネット媒体など様々なメディアへの情報提供を行い、施設や事業について市民に広報するほか、マスコミ各社と事業提携を図り、主催事業の告知をPRした。

市民ギャラリー事業

①市民ギャラリー美術映画会

気軽にアートの世界に親しんでいただくために、昭和59年から毎年実施しており、今年度は「世界の名画～華麗なる巨匠たち～」シリーズを上映した。



期 日：令和4年4月6日（水）、5月12日（木）、
6月8日（水）、7月6日（水）
8月17日（水）、9月14日（水）
10月6日（木）
令和5年3月15日（水）
開場13:30 開演14:00

会 場：展示室

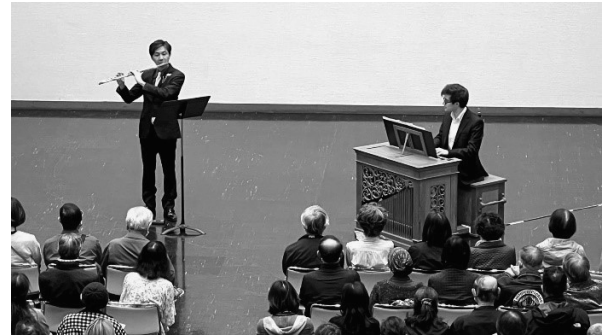
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

プログラム：

- | | | |
|--------------|-----------------------------|------|
| (1) 4月6日（水） | 究極の画家・ベラスケス | 65人 |
| (2) 5月12日（木） | りんごが世界を変えた・20世紀絵画の父
セザンヌ | 70人 |
| (3) 6月8日（水） | 謎の画家・フェルメール追跡 | 180人 |
| (4) 7月6日（水） | ルネサンスの到達点 貪欲な天使・ラファエロ | 103人 |
| (5) 8月17日（水） | モネ・光と色彩の冒険 | 77人 |
| (6) 9月14日（水） | 天才レオナルド・ダ・ヴィンチの秘密 | 82人 |
| (7) 10月6日（木） | レンブラント 光と闇の迷宮 | 119人 |
| (8) 3月15日（水） | ゴッホ・青く揺らめく炎 | 110人 |

②市民ギャラリー スプリングコンサート

施設間連携事業の一環として、札幌コンサートホール Kitara 所有の小型オルガンならびに専属オルガニストと、札幌を中心に活躍するフルーティストとの共演によるギャラリーコンサートを開催。アンコールを含め全6曲を演奏した。



期 日：令和4年4月16日（土）14:00～15:00

会 場：第1展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

協 力：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）
市民ギャラリーサポート隊

出 演：ニコラ・プロカッチーニ（ポジティブ・オルガン）

立花 雅和（フルート）

曲 目：モーツァルト／アンダンテ ヘ長調 K.616

ヨハン・クリスティアン・バッハ／

トリオ ニ長調 op.2-3 ほか

入場料：無料

入場者数：181人

③市民ギャラリー手づくり作品市場

市民ギャラリーロビーを会場に、絵画や工芸、手芸品など市民による手づくり作品を発表・販売する場を提供。地域の賑わい、交流に寄与している。



期 日：令和4年5月14日（土）10:00～15:00

会 場：正面玄関前、ロビー

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

教育文化会館事業部

主催事業

出店数：13店舗

出店料：無料

入場者数：延べ268人

④市民ギャラリーワークショップ

市民の幅広い芸術文化活動の育成と新規来館者層の拡大を目的として、市民ギャラリーで展覧会を開催する団体と協力し、初心者や子どもでも気軽に参加できる様々なワークショップを開催した。また夏休み期間中には、子どもたちがのびのびお絵かきを楽しめる場として、有料ワークショップとともに、無料で遊べる様々なお絵かき体験を提供した。

(1) 陶芸体験教室



期 日：令和4年7月8日（金）10:30～12:30

14:00～16:00

7月9日（土）10:30～12:30

会 場：第3展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

北海道陶芸協会

体験料：2,200円

参加人数：35人

(2) 七宝体験教室



期 日：令和4年8月6日（土）10:30～12:30

13:30～15:30

会 場：予備展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

北海道七宝作家協会

体験料：1,000円

参加人数：19人（小中学生限定）

(3) 夏休みおえかきワークショップ



期 日：令和4年8月14日（日）10:00～16:00

会 場：第4展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

内 容：①おえかきバッグ

②オリジナルカンパジづくり

③おえかきすいそう

④お水でおえかき

⑤ひかりでおえかき

体験料：①500円 ②大300円・小200円 ③～⑤無料

入場者数：延べ132人（内①～②参加者54人）

⑤教文13丁目笑劇一座出張公演

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

市民参加型喜劇事業である教文13丁目笑劇一座の出張公演。公募で集まった出演者が稽古を重ね、その成果を教育文化会館小ホールのほか、高齢者施設等市内各所で発表。2010年より施設間連携事業として市民ギャラリーにおいても開催し、地域に笑いを届けている。

期 日：令和4年7月18日（月・祝）

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

協 力：市民ギャラリーサポート隊

札幌市教育文化会館

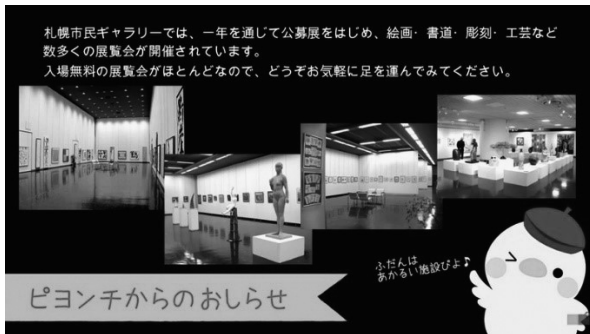
入場料：無料

出 演：教文13丁目笑劇一座とその仲間たち

入場者数：—

⑥カルチャーナイト2022 オンライン開催

市民が地域の文化を楽しむ「カルチャーナイト」が、長く続くコロナ禍に対応して形を変え、施設開催とオンライン開催のハイブリッド形態となり、市民ギャラリーはオンラインで参加。動画共有サービス「YouTube」を介して動画コンテンツを2本配信した。



期 日：令和4年7月22日（金）～8月5日（金）
会 場：動画共有サービス「YouTube」
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
再生回数：146回

⑦市民ギャラリー子ども映画会

学校が長期休暇となる期間を中心に、子どもたちがアートに興味を持つ契機となるようなアニメーション作品の上映を行った。



（１）夏休み子ども映画会

期 日：令和4年8月14日（日）開演10:30
会 場：第5展示室
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
プログラム：白雪姫
入場料：無料
入場者数：24人

（２）春の子ども映画会

期 日：令和5年3月21日（火・祝）開演10:30
会 場：第1展示室
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
プログラム：こぎつねのおくりもの
おじいさんと不思議なおくりもの
入場料：無料
入場者数：62人

⑧市民ギャラリー オータムコンサート

札幌市民芸術祭実行委員会主催の「新人音楽会」で入賞した演奏家や、札幌を中心に活躍する演奏家を迎え、絵画作品に囲まれた空間でギャラリーコンサートを開催した。



期 日：令和4年10月22日（土）14:00～15:00
会 場：第1展示室
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
協 力：札幌市民芸術祭実行委員会
市民ギャラリーサポート隊
出 演：大堀祐香（オーボエ）、石岡裕希（フルート）
荒川真央（ピアノ）
曲 目：風笛～あすかのテーマ～ ほか
入場料：無料
入場者数：172人

⑨中央区東地区連合町内会コンサート

芸術文化の振興と地域住民の交流を深めるため、地元町内会と連携してコンサートを行った。
期 日：令和4年10月10日（月・祝）
会 場：第1展示室
主 催：中央区東地区連合町内会
共 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
中央区東北・東まちづくりセンター
入場料：無料
入場者数：160人

教育文化会館事業部

主催事業

⑩第66回 札幌市中学校美術・書道展

市内中学校の文化活動の健全な発展を図るため、授業の中で制作した美術作品と書道作品を一堂に展示し、作品を通して広く市民へ中学校の美術教育の取り組みを紹介した。



期 日：令和4年10月26日（水）～30日（日）全5日間

会 場：第1～2展示室、第4～5展示室

展示ホール1～2

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

札幌市中学校文化連盟

入場料：無料

入場者数：4,860人

⑪札幌圏大学生合同写真展 EX

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

札幌市写真ライブラリー閉館後の写真文化の振興を図ることを目的に、札幌近郊の各大学写真部が集まる合同写真展を企画。

期 日：令和5年3月

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

札幌圏大学生合同写真展 EX

入場者数：—